

令和7年度 第1回 砂丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年4月24日（木） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 砂丘小学校 コミュニティルーム
- 3 出席委員 鈴木 康介、高島 大輔、西尾 進治、小林 あけみ、鈴木 ふじ子
岡本 千香、川嶋 利博、竹内 孝夫、森山 智絵、梅村 瑛子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 斉田 剛志（白脇協働センター）、松下 克己（中田島観光協会）
- 6 学校支援コーディネーター 高須 奈津子、森下 泰子
- 7 学 校 長瀬 千晶（校長）、河村 誠（教頭）、越川 真優子（CSディレクター）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 越川 真優子

10 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、全体で高島委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された高島委員から、西尾委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、高島委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- （1）砂丘小学校運営基本方針について
- （2）いじめ防止基本方針について
- （3）令和7年度自己目標の決定について

13 会議記録

司会の教頭から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。※途中からの出席者あり。

（1）砂丘小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・子どもたちが「この学校、大好き」となるために、ランドデザインをもとに自分たち地域もやっていかないといけないと感じる。（西尾委員）
- ・学校でのイベントボランティアについても、依頼してもらえるとよい。（鈴木ふ委員）
- ・様々な人によるコラボによって有意義な企画を生み出せるとよい。（高島委員）
→例として、砂おじさんと昆虫くん等
- ・タブレットの使い方について、小学校ではどこまで使っているものなのか。どのような内容を学習するものなのか。各学年の習熟度に応じて、自分が調べたことを発表するということを学習していく。例えば、話すことが苦手な子どもでもタブレットを使うことによってプレゼン能力があがることが考えられるため、そのような取り組みをしてはどうか。（西尾委員）

- ・学校の魅力について、ホームページでの発信が中心になると思われるが、日々皆が触るものにLINEがあげられる。お互いのプライバシーも確保しながらうまくツールを利用していけばいいのではないかなと思う。(川嶋委員)
 - ・卸本町について、賑わいづくりをしながら今に沿った街づくりをしようとしている。砂丘小学校と課題が似ている気がするのでお互いに協力しあいながら進めていきたい。(竹内委員)
- 協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づきいじめ防止基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・今までの「いじめ」概念と違う。見逃してしまわないようにしていかなければならないと思う。(小林委員)

(3) 令和7年度自己目標の決定について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき令和7年度自己目標の決定について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・運営協議会の場で、子どもたちの自由研究の発表の場を作ってみてほしい。(高島委員)
- ・特別なことも必要だが、通常の子どもたちの発表や子どもたちが望むことを聞きたい。(小林委員)

その他報告事項等

(1) 令和6年度CS活動報告と令和7年度活動計画について

学校支援コーディネーターから、別紙資料に基づき令和6年度活動報告及び令和7年度活動計画(講座、花壇活動)について説明があった。

(2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する意見書(案)について説明があり、全員了承した。

連絡事項

高島委員から5月21日に砂丘小学校体育館で「ごみアート」の展示を行う予定。メディアを通して、地域交流をアピールする旨の連絡があった。また、西尾委員を次回議長に指名する旨の発言があった。

教頭から、次回会議は、令和7年7月24日(木)午後2時からコミュニティルームで職員及び児童(6年生)も同席して開催する旨の報告があった。